

安心・安全なアルバイト連絡、ストレスのないシフト調整を アルバイトコミュニケーションアプリの新常識「バイトルトーク」本格展開を開始

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、ディップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：富田 英揮、以下「ディップ」）と共同で開発した店舗管理者とアルバイト従業員のコミュニケーションを改善するサービス「バイトルトーク」（以下「本サービス」）が新たな機能を搭載し、本日より本格的に企業へのサービス提供を開始することをお知らせします。

アルバイトと店舗管理者のコミュニケーションツールとして私用 SNS を利用していることが多く、両社の調査では、アルバイト従業員の 42%、店舗管理者側の 49%がその現状に課題を感じていることがわかりました。^{※1}特にシフト調整は煩雑で、そのコミュニケーション方法に本質的な課題があります。そこでコミュニケーションにおける課題を解決すべく、当社とアイリッジは「バイトルトーク」を開発し、2024年11月より先行開始いたしました。

この度、「シフトの調整」「店舗掲示板」「PCによる本部管理」機能などを拡充し、本日より本格的に企業へサービス提供を開始いたします。本サービスを通じてコミュニケーション課題を解決し、誰もが働く幸せと喜びを感じる社会の実現につなげてまいります。

※1) 「コミュニケーションにまつわるアルバイトの EX に関する調査」：<https://iridge.jp/news/202408/36629/>

「バイトルトーク」について

本サービスは、アルバイト従業員と店舗管理者のコミュニケーションを改善するバイトコミュニケーションアプリで、安心・安全なアルバイト連絡、ストレスのないシフト調整を行えるプラットフォームを提供します。

▼拡充した機能

①シフト追加募集機能

アルバイト従業員とのトーク、希望シフトの回収、希望シフトの一覧表示に加え、提出催促や追加シフト募集も可能となりました。これにより店舗管理者が行うシフト調整コミュニケーションを「バイトルトーク」上で完結することができます。なお、アルバイト従業員同士のシフト交代調整も今後本サービス上で可能にする予定です



バイトルトークアプリで解決する領域



期限過ぎても
シフト提出してくれない



人が足りない日程、
誰かシフト入れませんか？



明日のシフト
誰か代われませんか？

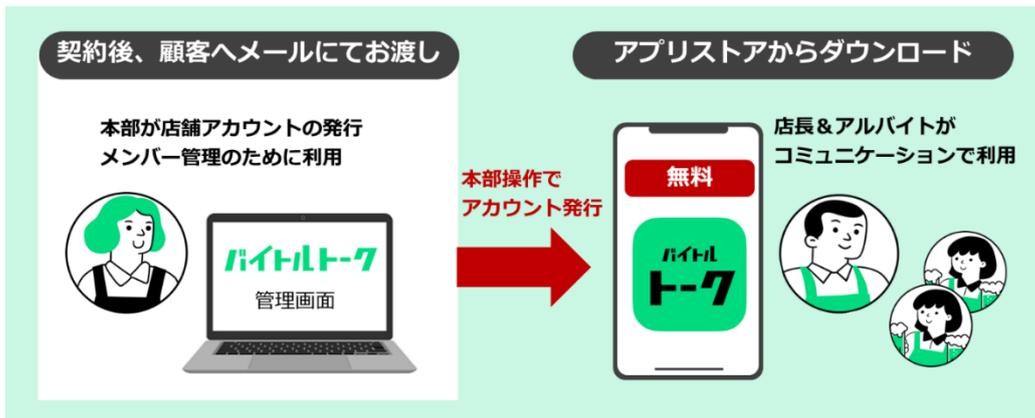
②店舗掲示板機能

新メニューやキャンペーンなどアルバイト従業員へ周知したい情報が頻繁に発生します。そこでバイトルトーク上に掲示板機能を追加いたしました。



③PC 本部管理機能

複数店舗を管理する方が PC 本部管理画面より店舗アカウントの発行や削除が可能となります。今後さらなる機能追加を行い、アルバイト従業員を管理・採用する人事担当の方の業務を効率化していきます。なお、ハラスメントや情報漏えい対策も可能にする予定です。



▼今後のサービス開発イメージ



(ご参考：情報漏えい、ハラスメント対策)

本部担当者が各店舗のアカウントを管理することが可能となり、あらゆるリスク抑制につなげていく予定です。※2

※2) 2025 年中を目途に実装予定となります

私用SNSは本部から管理ができない



私用SNSの課題

- ・店舗でのハラスメントのリスク検知ができない
- ・スクリーンショットが流出するリスクがある
- ・退職者がまだ残っており情報漏洩のリスクがある

バイトトークならあらゆるリスクを抑制



▼先行導入事例（一部抜粋）※3



flat field operations

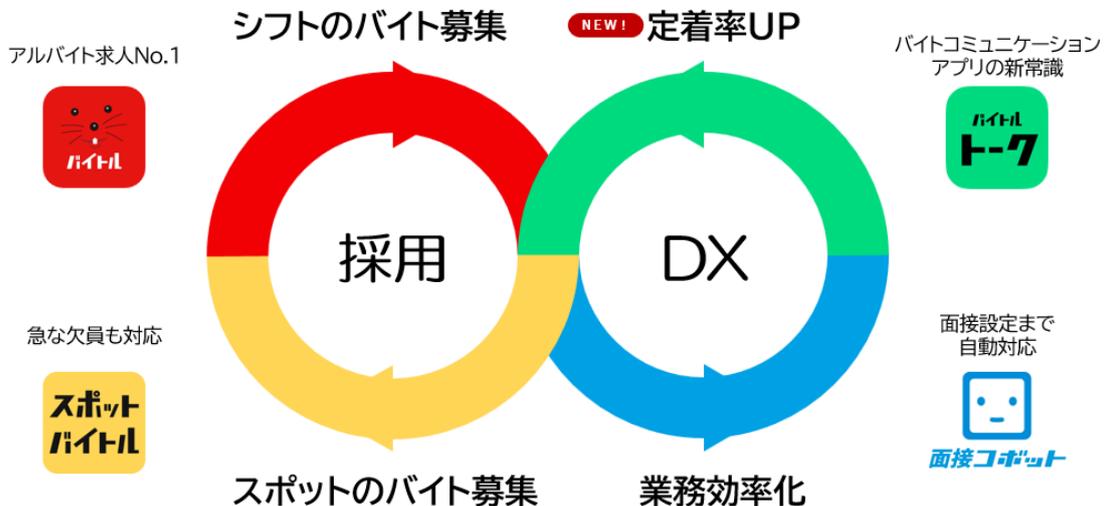
HIMARAYA



※3) 現在はテスト導入中となります

労働市場の諸課題を解決するディップ

日本最大級のアルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」を運営するディップは、ユーザーファーストというフィロソフィーに基づき、スポットワークで優良な働きをする方の待遇を引き上げていくため、日本初の独自機能「Good Job ボーナス」を搭載したスポットのバイトサービス「スポットバイトル」を2024年10月より開始しました。また、人手不足や業務効率に課題を抱える業界・業種での定型業務を自動化するDXサービス「コボット」シリーズを展開しております。この度の「バイトルトーク」開始により、アルバイト従業員と店舗管理者側のコミュニケーションを改善し、労働市場における諸課題の解決につなげてまいります。



「ストレスフリーな従業員体験」をアプリテクノロジーで支えるアイリッジ

「店舗の予約はスマートフォンのアプリで行うことが増えた」と回答する人が6割を超える^{※4}など、購買や予約などの生活行動におけるアプリのインフラ化が進行しています。一方業務システムと言えば、消費者向けと比較してユーザーフレンドリーとは言い難いものが一般的でしたが、そのような中で従業員にも「アプリによる体験の向上」を提供し、DXによる生産性向上を目指す企業が増えています。「バイトルトーク」は、企業の公式アプリ（消費者向けアプリ）の豊富な支援実績を持つアイリッジがテクノロジーパートナーとして取り組むことで、使う人のリテラシーを問わず直観的に使えるインターフェースを実現しました。今後も顧客体験（CX）領域から従業員体験（EX）領域まで、アプリを通じてすべての人の便利な体験を実現してまいります。

※4) 出典：博報堂DYメディアパートナーズ「メディア定点調査2024」

株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域でDXを支援しています。

アプリビジネス支援ではOMO*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の1億超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」が主力プロダクトです。

*Online Merges with Offline：オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社のQoilと連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

ディップ株式会社 (<https://www.dip-net.co.jp/>)

ディップ株式会社は、労働市場における諸課題を解決し、誰もが働く喜びと幸せを感じられる社会の実現を目指す“Labor force solution company”をビジョンに掲げ、人材サービス事業とDX事業を運営しています。企業理念「私たちdipは夢とアイデアと情熱で社会を改善する存在となる」のもと、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

社名：ディップ株式会社（dip Corporation）

代表：富田 英揮（代表取締役社長 兼 CEO）

本社：東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー31F

電話：03-5114-1177（代表）

設立：1997年3月

資本金：1,085百万円（2024年2月末現在）

従業員数：2,964名（2024年4月1日現在の正社員）※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：求人情報サイト「バイトル」「バイトルNEXT」「バイトルPRO」「はたらこねっと」看護師転職支援サービス「ナースではたらこ」などの運営、DXサービス「コロボット」の開発・提供、他

上場証券取引所：東京証券取引所（プライム市場）

売上高：537億円（2024年2月期）

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。